Minebea

仕　様　書

TgAnest

仕様書 No. 4990-001K　1/22

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

1．概要

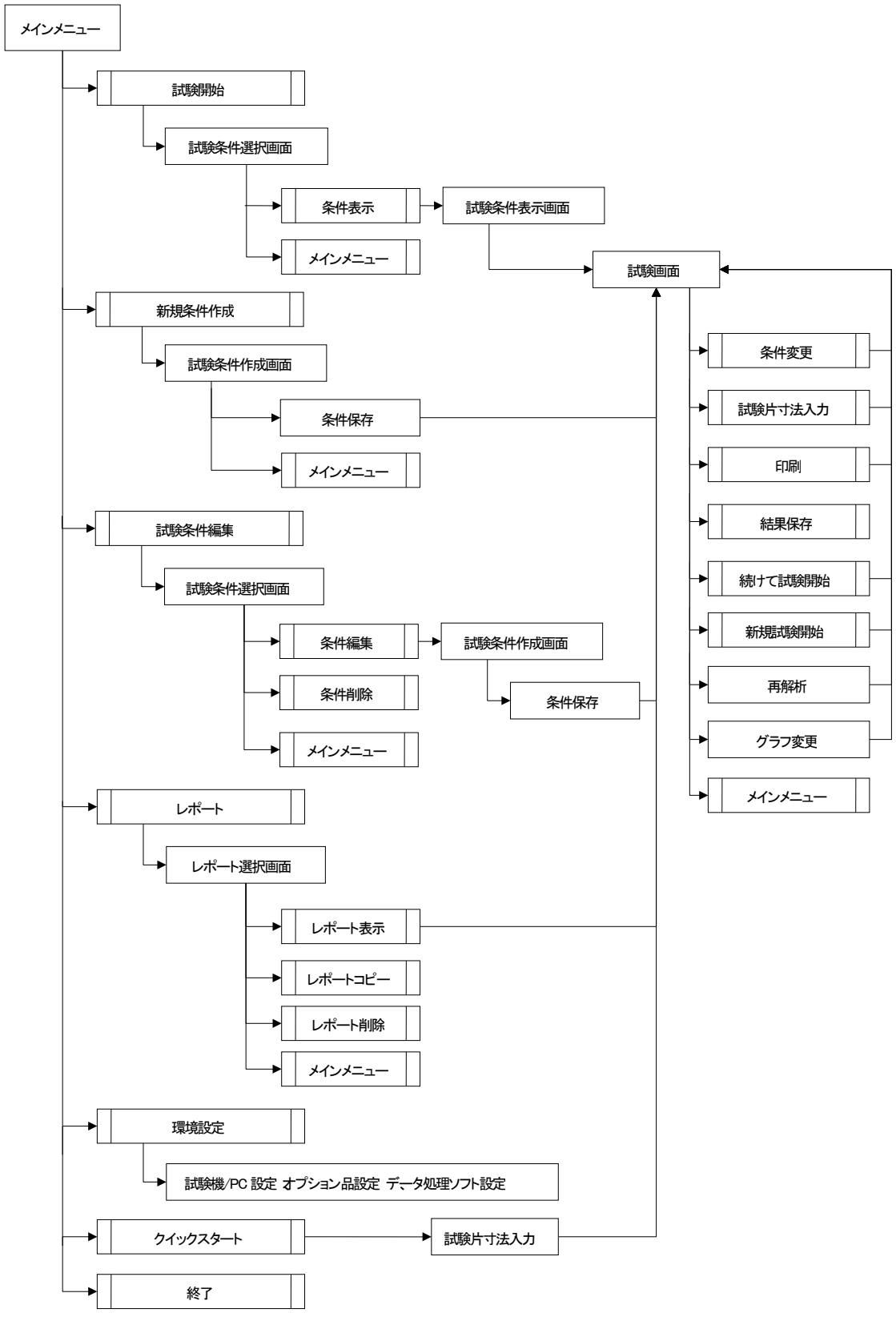
本製品は、引張圧縮試験機（TGI、TGE、TG または、TGJ）と併用することで、シングル試験、サイクル試験、コントロール試験など、静的な強度試験を能率的に行うことができます。また、取得したデータを用いてグラフ描画や各種解析を行い、その結果を印字および各種ファイルへ出力することができます。

・複雑な試験条件も簡単操作で作成が行えます。
・分かりやすいイラストにより、解析項目の設定が容易に行えます。
・表示文字のフォントが大きく見やすくなっています。
・試験画面に表示される各種ウィンドウは大きさの変更、表示/非表示が可能です。
・試験結果のレポートは、印刷と PDF 出力が可能です。
・試験結果レポートは、任意にデザインが出来るので様々なフォーマットで出力できます。
・一度行った試験の結果は、条件の変更や解析項目の変更により何度でも解析しなおすことが出来ます。新たに試験をしなおす必要がないので、試験片を無駄にすることなく地球に優しい試験が可能です。
・試験結果や作成した試験条件が誤って削除されない為のセキュリティー機能付きです。
・追加試験や試験の順番を入れ替えて試験することが可能です。
・解析結果は SI 単位、MKS 単位の同時出力が可能。

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

2．ソフトウェア階層図



仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

3．ハードウェア仕様

パーソナルコンピュータ

OS:	Windows® 10、Windows® 11
CPU:	Intel® Pentium® プロセッサ　クロック速度 2 GHz 以上
最小稼働ﾒﾓﾘ:	Windows® 10：2GB 以上 Windows® 11：8GB 以上
ハードディスク:	空き容量 1GB 以上
CD-ROM ドライブ:	インストール時に必要。
未使用の USB ポート:	TGE、TGI、TG の試験機では USB ケーブルで通信を行う場合に 1 つ必要となります TGJ の試験機では必須となります。 試験機に接続されている通信ケーブルが RS-232C ケーブルの場合、次の USB 変換アダプタが必須となります。 USB 変換アダプタ: アイ・オー・データ社製　USB-RSAQ*R
未使用の PCI スロット:	最大 2 つ。(試験機で LEE 型変位計や外部入力機能を使用時は必要となります) カウンタボード（LEE 型変位計使用時）: コンテック社製　CNT-3208M-PE（PCI Express） アナログ入力ボード（外部入力機能使用時）: コンテック社製　AIO-160802L-LPE（PCI Express）
最小解像度:	1280×768 以上
.NET Framework	4.6.2 以上

※すべての PC で動作を保証するものではありません。

4．機能仕様

4-1.試験の種類

試験モード	試験の種類
シングル	引張、圧縮、3 点曲げ、4 点曲げ、ピール、クリープ、自動負荷、たわみ補正 ※4 段階で試験速度、サンプリングを切り替えることが可能です。 但し、クリープ、自動負荷、たわみ補正を除く。
サイクル	引張、圧縮、3 点曲げ、4 点曲げ ※折返し点にて一時停止（最大 999 秒）させることが可能です。
コントロール	引張、圧縮、3 点曲げ、4 点曲げ、サイクル、クリープ、 リラキゼーション、自動負荷、たわみ補正

※コントロールは、最大 20 個の制御パターンを作成し、そのパターンに従って試験機を動作させることが可能です。

※シングル、サイクル、コントロールはそれぞれ購入が必要になります。

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

4-2. 予備負荷

本試験前に試験片に負荷を加えることが出来ます。

予備負荷の種類	説明
オートキャンセル	試験前に試験力ゼロになるように試験機を制御します。
予備サイクル	設定した回数、設定した折返し点で繰り返し負荷します。
OFF	予備負荷を行いません。

※TG、TGJ の場合、「オートキャンセル」は使用できません。

4-3. 原点検出

圧縮試験時に基準面からの高さデータを算出する機能です。
安全で高速に正確な高さを算出することが可能です。（専用治具が必要となります。）

4-4. 最大試験本数

4-4-1. シングル、コントロール

バッチ数、サブバッチ数それぞれ最大 100 まで設定可能です。

4-4-2. サイクル

バッチ数は１で、サブバッチ数は設定できません。

4-5. サンプリング

時間、もしくはポジション値で設定します。最大４段階に分けて設定することが可能です。

4-5-1. 時間

最小 10msec、それ以上は 10msec 間隔で最大 10 時間まで。
※通信ケーブルに USB を使用している場合は、最小 30msc となります。
※TG の場合は最小 50msec です。

4-5-2. ポジション値

試験機の種類	入力範囲
TGI	最小 0.001mm、それ以上は 0.001mm 間隔で、最大 1999.999 mm まで
TGE, TG, TGJ	最小 0.01mm、それ以上は 0.01mm 間隔で、最大 1999.99 mm まで

4-6. 高速サンプリング

1ms、5ms、10ms、50ms、100ms、150ms の設定が最大３段階に分けて設定することが可能です。
※高速サンプリングを使用する場合は、試験機本体に別売品の RS-232C 通信機能が必要になります。
※TG、TGJ の最小サンプリングは 1.25ms です。

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

4-7. 試験速度

試験速度の設定は、“ポジション速度”“試験力速度”“応力速度”“ひずみ速度”のいずれかで試験することが可能です。

※ポジション速度とは、速度単位が“mm/min”のような速度を表しています。
※試験力速度とは、速度単位が“N/min”のような速度を表しています。
※応力速度とは、速度単位が“MPa/sec”のような速度を表しています。
※ひずみ速度とは、速度単位が“%/sec”のような速度を表しています。
※サイクル試験は“ポジション速度”のみとなります。
※試験の種類がたわみ補正のときも“ポジション速度”のみとなります。

4-8. センサー表示

試験中に最大１６個のセンサー値を表示することが可能です。
また、表示したいセンサーは任意に選択可能で、単位も任意に選択することが可能です。
表示したセンサーは、サンプリングデータとしてファイルに出力することも可能です。

4-9. 解析項目

4-9-1. シングル、コントロール

解析項目の算出可能単位は、以下のようになります。
※“変位計”、“変位計（ひずみ)”は変位計使用時のみ選択可能となります。
※試験の種類がピールのときは“ひずみ”と“応力”は使用できません。

種別	単位
試験力	mN、cN、N、kN、gf、kgf、tf
応力	【糸以外】 試験力単位/mm2、試験力単位/cm2、試験力単位/m2 及びPa、kPa、MPa、GPa 【糸】 mN/tex、cN/tex、N/tex、kN/tex、mN/dtex、cN/dtex、N/dtex、kN/dtex 、gf/d、kgf/d、tf/d
ポジション	mm、cm
ポジション（ひずみ)	%、ust
変位計	mm、cm
変位計（ひずみ)	%、ust
変位	mm、cm
変位（ひずみ)	%、ust
高さ	mm、cm
時間	msec、sec、min
率	【糸以外】 試験力単位/mm2、試験力単位/cm2、試験力単位/m2 及びPa、kPa、MPa、GPa 【糸】 mN/tex、cN/tex、N/tex、kN/tex、mN/dtex、cN/dtex、N/dtex、kN/dtex 、gf/d、kgf/d、tf/d
傾斜	試験力単位/mm、試験力単位/cm
エネルギー	mN-mm、cN-mm、N-mm、kN-mm、gf-mm、kgf-mm、tf-mm、J

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

（1） 変位原点

“初試験力点”、“回帰点”、“試験開始点”のいずれかを選択し、その値を算出します。

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

（2） 弾性率１～３（Standard）

種別

率	傾斜	

（3） 弾性率１～３（Chord）

種別

率	傾斜	

（4） 弾性率１～３（最大傾き）

種別

率	傾斜	

（5） 弾性率１～３（Target）

種別

率	傾斜	

（6） 最大点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

（7） 最小点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

（8） 破断点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

（9） 上降伏点（%F.S.）

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

（１０） 上降伏点（変位）

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

（１１） 下降伏点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

（１２） 耐力点１～３

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

（１３） 中間試験力１～１０

種別

試験力	応力	
高さ		

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

（１４） 中間変位１～１０

種別

ポジション	ポジション（ひずみ）	変位計
変位計（ひずみ）	変位	変位（ひずみ）

（１５） エネルギー

種別

エネルギー		

（１６） 初期引張抵抗度

種別

率		

（１７） ｎ値

種別なし

（１８） 破断伸び

%、mm、cm

（１９） 突き合わせ伸び

%、mm、cm

（２０） 絞り

%

（２１） ポアソン比

種別なし

（２２） マーカ１～１０

試験機本体別売品のマーカコントローラにてマークした点の値を算出します。

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位計	変位計（ひずみ）
変位	変位（ひずみ）	高さ
時間		

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

4-9-2. ピール

ピールの解析に関しては、解析範囲を分割しない場合と、２個以上に分割する場合（最大 10 分割まで）が選択可能です。分割毎に算出可能な解析項目は以下解析項目名の後ろに“(分割)”と付記しています。

解析項目の算出可能単位は、以下のようになります。
“変位計”、“変位計（ひずみ)”は変位計使用時のみ選択可能となります。

種別	単位
試験力	mN、cN、N、kN、gf、kgf、tf
単位試験力	試験力単位/mm、試験力単位/cm
換算試験力	mN・w、cN・w、N・w、kN・w、gf・w、kgf・w、tf・w
摩擦係数	なし

（1） 変位原点

“初試験力点”、“回帰点”、“試験開始点”のいずれかを選択し、その値を算出します。

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

（2） 第１極大点

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

（3） 第１極小点

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

（4） 最大極大点１～２

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

（5） 最小極小点１～２

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

（6）　中間試験力１～１０

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

（7）　中間試験力２～１０点平均

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

（8）　引裂強さ

種別

単位試験力		

（9）　引きはがし試験力

種別

試験力	単位試験力	換算試験力
摩擦係数		

（１０）積分平均（分割）

種別

試験力	単位試験力	摩擦係数

（１１）単純平均（分割）

種別

試験力	単位試験力	摩擦係数

（１２）極大点平均（分割）

種別

試験力	単位試験力	摩擦係数

（１３）極小点平均（分割）

種別

試験力	単位試験力	摩擦係数

（１４）極大極小点平均（分割）

種別

試験力	単位試験力	摩擦係数

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

（１５） 大小極大点６点平均（分割）

種別

試験力	単位試験力	摩擦係数

（１６） 静摩擦係数

第１極大点（gf）/摩擦係数用重り質量

（１７） 動摩擦係数

単純平均試験力（gf）/摩擦係数用重り質量

（１８） コレクション平均

コレクション平均とは、上記解析項目の結果を任意に加算し、その平均値を算出する項目です。

※加算できない解析項目もあります。

種別

試験力	単位試験力	摩擦係数

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

4-9-3. サイクル、コントロール

解析項目の算出可能単位は、以下のようになります。

種別	単位
試験力	mN、cN、N、kN、gf、kgf、tf
応力	【糸以外】 試験力単位/mm2、試験力単位/cm2、試験力単位/m2 及びPa、kPa、MPa、GPa 【糸】 mN/tex、cN/tex、N/tex、kN/tex、mN/dtex、cN/dtex、N/dtex、kN/dtex 、gf/d、kgf/d、tf/d
ポジション	mm、cm
ポジション（ひずみ）	%、ust
変位	mm、cm
変位（ひずみ）	%、ust
高さ	mm、cm
時間	msec、sec、min
エネルギー	mN-mm、cN-mm、N-mm、kN-mm、gf-mm、kgf-mm、tf-mm、J

（1） 変位原点

“初試験力点”、“回帰点”、“試験開始点”のいずれかを選択し、その値を算出します。

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位	変位（ひずみ）
高さ	時間	

（2） 最大点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位	変位（ひずみ）
高さ	時間	

（3） 最小点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位	変位（ひずみ）
高さ	時間	

（4） MAX 折返し点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位	変位（ひずみ）
高さ	時間	

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

（5） MIN 折返し点

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位	変位（ひずみ）
高さ	時間	

（6） 中間試験力１～１０（増）

種別

試験力	応力	

（7） 中間試験力１～１０（減）

種別

試験力	応力	

（8） 中間変位１～１０（増）

種別

ポジション	ポジション（ひずみ）	変位
変位（ひずみ）	高さ	

（9） 中間変位１～１０（減）

種別

ポジション	ポジション（ひずみ）	変位
変位（ひずみ）	高さ	

（１０） 弾性率１～３（Standard）（増）

種別

率	傾斜	

（１１） 弾性率１～３（Standard）（減）

種別

率	傾斜	

（１２） 弾性率１～３（Chord）（増）

種別

率	傾斜	

（１３） 弾性率１～３（Chord）（減）

種別

率	傾斜	

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

（１４） 弾性率１～３ (Target) (増)

種別

率	傾斜	

（１５） 弾性率１～３ (Target) (減)

種別

率	傾斜	

（１６） 弾性率 (平均) １～３ (Chord)

種別

率	傾斜	

（１７） 弾性率 (平均) １～３ (Target)

種別

率	傾斜	

（１８） 中間点平均１～１０

試験力	応力	ポジション
ポジション (ひずみ)	変位	変位 (ひずみ)

（１９） エネルギー (増)

種別

エネルギー		

（２０） 負エネルギー (増)

種別

エネルギー		

（２１） エネルギー (減)

種別

エネルギー		

（２２） 負エネルギー (減)

種別

エネルギー		

（２３） サイクルエネルギー

種別

エネルギー		

（２４） 負サイクルエネルギー

種別

エネルギー		

（２５） 正負サイクルエネルギー

種別

エネルギー		

（２６） ヒステリシス

種別

エネルギー		

（２７） ヒステリシスロス

種別

エネルギー		

（２８） 残留伸び

種別

試験力	応力	ポジション
ポジション（ひずみ）	変位	変位（ひずみ）
高さ	時間	

4-１０.任意計算式

任意計算式の機能を用いて、設定した解析項目を含め自由に計算式を作成し結果を出力することが可能です。

4-１１.統計項目

各解析項目の結果の
平均値、標準偏差（σ n-1)、最大値、最小値、３σ、最大値―最小値、中央値、JIS K6301 平均、
変動係数、Σxi 、Σxi2
を求めます。
また、サブバッチに統計結果を算出することが可能です。

4-１２. 再解析

試験終了したデータに対し、条件を変更することなくサンプル毎に解析結果の変更を行うことが可能です。

グラフを見ながら解析点などの位置をマウス操作で簡単に変更できます。

【再解析可能な解析点】

試験種類	試験の種類		
シングル コントロール	最大点	最小点	破断点
	上降伏点（%F。S.）	上降伏点（変位）	下降伏点
	弾性率１～３ （Standard）	弾性率１～３（Chord）	弾性率１～３（最大傾き）
	弾性率１～３（Target）	初期引張抵抗度	耐力点１～３
	中間変位１～１０	中間試験力１～１０	変位原点
	ポアソン比	ｺﾝﾄﾛｰﾙﾎﾟｲﾝﾄ１～２０	
ピール	最大極大点１～２	最小極小点１～２	第１極大点
	第１極小点	中間試験力１～１０	変位原点
	極大点の個数	極小点の個数	
サイクル コントロール	最大点	最小点	中間変位（増）１～１０
	中間変位（減）１～１０	中間試験力（増）１～１０	中間試験力（減）１～１０
	弾性率１～３ （Standard）（増）	弾性率１～３ （Standard）（減）	弾性率１～３ （Chord）（増）
	弾性率１～３ （Chord）（減）	弾性率１～３ （Target）（増）	弾性率１～３ （Target）（減）
	弾性率（平均）１～３ （Chord）	弾性率（平均）１～３ （Target）	中間点平均１～１０
	変位原点	残留伸び	ｺﾝﾄﾛｰﾙﾎﾟｲﾝﾄ１～２０

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

4-１３. グラフ

【グラフ仕様】

表示数	最大２つまで同時表示が可能です。		
表示/非表示	各グラフにて設定可能。		
表示可能な グラフ種類	個別グラフ、重ね描きグラフ、推移グラフ ※推移グラフは、サイクル試験時のみ表示可能です。		
Y軸	名称	任意に設定可能。	
	対象	試験力、応力、ポジション、ポジション（ひずみ）、 変位計、変位計（ひずみ）、変位、変位（ひずみ）、時間 ※変位計、変位計（ひずみ）は変位計使用時のみ選択可能です。	
	単位	試験力	mN、cN、N、kN、gf、kgf、tf
		応力	【糸以外】 試験力単位/mm2、試験力単位/cm2、試験力単位/m2 及びPa、kPa、MPa、GPa 【糸】 mN/tex、cN/tex、N/tex、kN/tex、mN/dtex、cN/dtex、N/dtex、kN/dtex 、gf/d、kgf/d、tf/d
		ポジション	mm、cm
		ポジション（ひずみ）	%、ust
		変位計	mm、cm
		変位計（ひずみ）	%、ust
		変位	mm、cm
		変位（ひずみ）	%、ust
		時間	msec、sec、min
		外部入力	※任意に表示単位を入力できます。
		外部入力（ひずみ）	%、ust
	スケール設定	最大値、最小値の設定が可能。 ※オートスケール機能あり	

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

X軸	名称	任意に設定可能。	
	対象	試験力、応力、ポジション、ポジション（ひずみ）、 変位計、変位計（ひずみ）、変位、変位（ひずみ）、時間 ※変位計、変位計（ひずみ）は変位計使用時のみ選択可能です。	
	単位	試験力	mN、cN、N、kN、gf、kgf、tf
		応力	【糸以外】 試験力単位/mm2、試験力単位/cm2、試験力単位/m2 及びPa、kPa、MPa、GPa 【糸】 mN/tex、cN/tex、N/tex、kN/tex、mN/dtex、cN/dtex、N/dtex、kN/dtex 、gf/d、kgf/d、tf/d
		ポジション	mm、cm
		ポジション（ひずみ）	%、ust
		変位計	mm、cm
		変位計（ひずみ）	%、ust
		変位	mm、cm
		変位（ひずみ）	%、ust
		時間	msec、sec、min
		外部入力	※任意に表示単位を入力できます。
		外部入力（ひずみ）	%、ust
	スケール設定	最大値、最小値の設定が可能。 ※オートスケール機能あり	
	※推移グラフ設定時は、X軸の設定は“回数”固定となり、X軸設定はできません。		
グラフライン色	任意に設定可能。 ※個別グラフ色は全本数共通で、1色を設定します。 ※重ね描きグラフ色は１～１０本目まで各々設定可能です。１１本目は１本目の線と同じ色に戻ります。		
オプション機能	平均カーブ描画機能。グラフ拡大機能。解析点の形状と色の選択。 ※平均カーブ描画は重ね描きグラフ設定のときのみ設定可能です。		

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

4-１４.ファイル出力

【ファイル出力仕様】

種別	出力内容		説明	出力形式
データ	生データ出力		サンプリングしたデータを出力します。 ※自動ファイル出力機能付き	CSV
	解析結果		試験実施済みの解析結果を出力します。	CSV
	極大極小点		極大点と極小点を試験力の大きい順にソートして出力します。	CSV
グラフ	グラフ１ グラフ２ の画像	解析結果なし	選択した１本のグラフを画像として出力します。	WMF
		解析結果あり	グラフ１本のグラフとその解析結果を画像として出力します。	WMF
	※“解析結果あり”は重ね描きグラフのときは出力できません。			
レポート	レポート内容のPDF出力		レポート印刷の内容をPDFで出力します。	PDF

4-１５.印刷

試験結果を設定したデザインでレポートとして印刷出力することができます。
また、グラフのみの印刷、グラフに解析結果を付しての印刷などが可能です。

印刷種別	印刷内容		説明
グラフ	グラフ１ グラフ２ の印刷	解析結果なし	選択した１本のグラフを出力します。
		解析結果あり	グラフ１本のグラフとその解析結果を出力します。
	※“解析結果あり”は重ね描きグラフのときは出力できません。		
レポート	試験結果の印刷		レポートデザイナ機能で任意にデザインしたレイアウトで試験結果を出力します。

※レポートデザイン機能とは
　以下アイテムを任意の位置に追加することができ、作成したレイアウトは保存も可能です。また、保存したレイアウトを読み込んで使用することも可能です。

アイテム	説明
タイトル	レポートのタイトルをレポートに追加します。 タイトルは任意に入力でき、フォントの指定も可能です。
試験片	試験条件で設定した試験片情報をレポートに追加します。
解析結果	試験で得られた解析結果をレポートに追加します。
試験条件	試験条件画面で設定したパラメータを任意に選択し、レポートに追加します。
画像	画像ファイルを読み込んでレポートに追加します。
グラフ	選択したグラフをレポートに追加します。
コメント	レポートにコメントを追加します。 コメントの内容は任意に入力でき、フォントの指定も可能です。
線図	レポートに線図を追加します。 線図の長さや向きを任意に変更できます。

4-１６.クイックスタート

クイックスタートによく使用する試験条件を登録しておくと、１ステップで試験を開始することができます。

最大登録数	30個
試験条件名	登録した試験条件名が自動で表示されます。
キーワード	登録した条件に任意にキーワードをつけることができます。 登録条件の補足内容を記述するなどしてご使用ください。
ユーザー名	登録した条件にユーザー名をつけることができます。 ユーザー名を入れることで誰の条件かを識別しやすくなります。
フォルダ名	登録した条件のファイルが存在する先（パス）を自動で表示します。

※　キーワードとユーザー名は入力しなくてもよい項目です。

※　登録した内容は、簡単操作で削除することが可能です。（セキュリティー機能を使用すれば、削除する前にパスワードの入力を促すため、誤って削除される可能性が限りなく少なくなります。）

※　試験条件名とフォルダ名の変更はできません。

仕　様　書

引張圧縮試験機用データ処理ソフト

5．ご注文内容

ご要望の試験モードを選択してください。

選択する項目は□を黒く■塗りつぶしてください。

□　シングル

シングルには、引張、圧縮、3 点曲げ、４点曲げ、ピール、クリープ、自動負荷、たわみ補正　が含まれます。

□　サイクル

サイクルには、引張、圧縮、3 点曲げ、４点曲げ　が含まれます。

□　コントロール

コントロールには、引張、圧縮、3 点曲げ、４点曲げ、サイクル、クリープ、リラキゼーション、自動負荷、たわみ補正が含まれます。

※コントロールは、最大 20 個の制御パターンを作成し、そのパターンに従って試験機を動作させることが可能です。

6．保証

本ソフトウェアの保証期間は納入後１年間とします。
保証期間内に弊社ソフトウェアの起因による不具合が発生した場合は不具合を修正後、無償にてソフトウェアのバージョンアップを行います。
保証期間が終了した場合、有償対応またはサポートできない場合があります。
尚、保証期間は初めに納入させて頂いた日から変更はないものとします。

※記載されている仕様は改良の為予告なく変更する場合があります。